

Nara **Bunkamura
Times** •なら文化村タイムズ• 第4号•

vol.4
2023 Winter

道の駅「なら歴史芸術文化村」情報ペーパー

祝 2023年
今年もよろしくお願ひいたします

天理の
いちごフェア

2/23(木・祝)~26(日)

天理のいちご

奈良県は近畿有数のいちごの名産地。なかでも文化村のある天理市は、県内一の作付面積を誇ります。文化村では、いちごの旬である2月に、「天理のいちごフェア」を開催します。自慢のいちごを美味しい季節に、ぜひどうぞ。

要申込みイベント

2月23日 水祝

いちごの無料セミナー

『いちごの魅力とふしぎ』

いちごのミニケーキをいただきながら、いちごについて楽しく学びます。フェアで紹介する天理のいちごの食べ比べ(2~3種類)もあります。知って楽しい!食べて美味しい!いちごづくしのセミナーです。

時間 14:00 ~ 14:45

場所 多目的室(にぎわい棟2階)

講師 松田弘子氏
(フードコーディネーター)

定員 15名

参加費 無料

2月25日 土

いちごの料理教室①

『いちごの中華スイーツを作ろう!』

農家カフェ直伝!奈良のいちごをたっぷり使った中華スイーツ作りをします。生産者ならではのいちご栽培のお話も聞けます。

時間 13:30 ~ 15:30

場所 実習室(にぎわい棟2階)

講師 成田剛氏、麻岐氏
(点心カフェ「花水土香(はなみずか)」)

定員 20名

参加費 800円

2月26日 日

いちごの料理教室②

『いちごのチーズケーキを作ろう!』

奈良のいちごを使って、チーズケーキとドリンクを作ります。初心者の方、男性の方も大歓迎です!

料理体験 ・いちごのチーズケーキ、
・いちごのドリンク
(いちごスカッシュまたはストロベリーティー)
※チーズケーキが焼きあがるまで、先生によるいちごのミニ講座があります。
※作ったケーキはドリンクと一緒にいただきます

時間 13:30 ~ 15:30

場所 実習室(にぎわい棟2階)

講師 松田弘子氏
(フードコーディネーター)

定員 20名

参加費 500円(材料費、保険料込み)

申し込み・問合せ

なら歴史芸術文化村管理事務所
0743-86-4420 (9:00~18:00)

※各回とも定員になり次第、受付を終了します。

奈良県

村長 三原 耕治

新年あけましておめでとうございます。昨年3月21日の開村以来、本当に多くのお客様にご来訪いただき、心よりお礼申し上げます。今年もご来訪の皆さまに、文化村のテーマである「なぜ?」が芽生える。「知る」を楽しむ。」をご体感いただけるよう、官民連携して施設運営、取組を磨き上げてまいります。是非、ご期待ください!

管理事務所

総括責任者 福原 稔浩

明けましておめでとうございます。昨年春のオープン以来たくさんの来村者に訪れていただいております。当施設は県内の農産物・工芸品の販売のほか、文化財修復の見学など、芸術文化にもふれあえる体験型施設としても楽しんでいただいております。2023年もよりよい対応でご満足いただけるよう、スタッフ一丸となり取り組んでまいります。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

にぎわい市場・工芸品館

総責任者 山本 浩文

新年明けましておめでとうございます。昨年3月のオープン以来、文化村にぎわい市場・工芸品館にたくさんのお客様にお越し頂き誠に有難うございました。今年もにぎわい市場では季節のフルーツや新鮮野菜、人気の加工品等を取り揃え、工芸品館では奈良の伝統工芸品や吉野材の木製品の展示販売に力を入れてより魅力ある道の駅を目指してまいります。

新年の

ご挨拶

フェア

開催期間

2/23(祝)~26(日)

Strawberry Fair

期間: 2023年2月23日(祝)~2月26日(日)

場所: 交流にぎわい棟

主催: なら歴史芸術文化村 協力: 奈良県食と農の振興部 豊かな食と農の振興課

まるかつ

交流にぎわい棟
奈良名産レストラン&CAFÉ まるかつ

天理のいちごフェア
限定メニューをお楽しみください!



いちごの豆知識

◆美味しいいちごの見分け方

ヘタが反り返っているのがおいしいいちごの印。
甘みが凝縮されているとヘタが反り返ります。

◆おすすめの保存方法

冷蔵庫で冷蔵保存がおすすめです。
水で洗うと傷みやすくなるので、
食べる直前に洗いましょう。

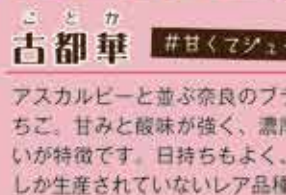


天理のいちご紹介



アスカルビー

奈良のブランドいちごの代表格。ころっとした丸みのあるフォルムが特徴です。ほどよい酸味とジューシーさんが魅力で、スイーツにもおすすめ。



古都華

アスカルビーと並ぶ奈良のブランドいちご。甘みと酸味が強く、濃厚な味わいが特徴です。日持ちもよく、奈良でしか生産されていないレア品種。



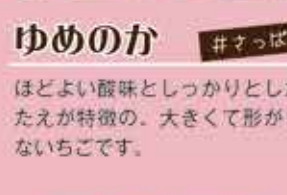
奈乃華

古都華から生まれた新しいいちご。甘みと酸味のバランスが良く、大ぶりのサイズが特徴です。



たまひめ 珠姫

卵サイズの大きないちご。80グラムを超える大粒も。酸味が少なく、さっぱりとした甘みです。



ゆめのか

ほどよい酸味としっかりとした歯ごたえが特徴の、大きくて形がきれいないちごです。



ならあかり

すっきりとした甘みが魅力の、2021年に登録された新しいいちご。11~12月と収穫時期が早い品種です。

※「天のめぐみ、玉のめぐり」#01「入りのいちご」(天理市)より引用

レストラン・カフェ

店長 金子 友則

清掃・警備

管理責任者 川田 貴仁

謹んで新春をお祝い申し上げます。昨年中は格別のご厚情にあずかり、心より御礼申し上げます。皆様のますますのご発展を祈念しますとともに、本年も奈良の食の魅力アピールして参りますので、なお一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

謹んで新春のお祝いを申し上げます。開村してから早9カ月が過ぎご来場者様をお出迎えする為の心遣い、心地よく過ごして頂ける環境作りを意識して現在を迎えております。ご来場者様のお褒めの言葉が何よりの励みになっております。今後共スタッフ一同ご来場者様に満足頂ける施設になるよう一層励んで参ります。本年も宜しくお祝い申し上げます。

まるかつ

文化村からのお知らせ

道の駅ホームページをリニューアルします!

1月30日より、道の駅「なら歴史芸術文化村」のホームページが新しくなります。イベントやフェア、道の駅情報など、より探しやすい、わかりやすいサイトになります。セミナールームやホールなどの予約や利用規約などもこちらからご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

道の駅「なら歴史芸術文化村」

<http://nara-bunkamura.com/about>



イベント情報

文化財防火セミナー

参加無料
(要予約)

日時：令和5年1月15日(日) 14時-16時 定員：100名

場所：なら歴史芸術文化村ホール(芸術文化体験棟内)

橋村公英師
(華嚴宗管長・第224世東大寺別当)



毎年1月26日は「文化財防火デー」です

この日は1949年に法隆寺金堂が焼損した日であり、また、1、2月が1年のうちで最も火災が発生しやすい時期であることから、1月26日が文化財防火デーに選定されました。以来、毎年1月26日を中心に、文化庁、消防庁、文化財所有者等が連携し、日本各地で防火訓練等の文化財防火運動が行われています。そこで、全国初の本格的な文化財修復と展示が見学できる施設である「なら歴史芸術文化村」では、文化財防火デーに合わせて、貴重な文化財を多数保有する世界遺産・東大寺の第224世別当(住職) 橋村公英師による講演と、文化財の防火を考えるセミナーを開催します。

プログラム

※プログラムの内容、登壇者は変更される場合があります

「文化財建造物の耐震対策について」 田中 泉氏 (東大寺 技師)

「奈良県広域消防組合の文化財防火の取り組みについて」 西出 龍一氏 (奈良県広域消防組合消防本部 文化財防災監)

「東大寺の災害の歴史と防火対策の取り組みについて」 橋村 公英師 (華嚴宗管長・第224世東大寺別当)

主催：やまとの道コンソーシアム 共催：奈良県広域消防組合消防本部、天理消防署
協賛：文化村にまわい市場、文化村工芸品館、奈良名産レストラン&カフェ「まるかつ」

申込み・お問合せ なら歴史芸術文化村管理事務所

TEL.0743-86-4420 (9:00~18:00)

New BunkamuraTimes vol.4

Cover photo



今号の表紙 いそのかみ 「石上神宮」

文化村前の国道25号線を東へ600メートルほど歩くと山の辺の道へ降りることができます①。そこからトンネルをくぐり②、山の辺の道へ出て10分ほど歩くと③、石上神宮に到着します。(MAP参照)

石上神宮は日本最古の神社の一つで、健康長寿・病氣平癒・除災招福・百事成就の神様として、また、由緒ある歴史と複数の国宝や重要文化財を持つ神社として、県内はもちろん、全国的にもその名を知られています。



境内を自由に行き交うニワトリは、石上神宮一番の人気者です。



古神祇成納祭(大とんど) 1月15日(日) 10:00~
小正月ともいわれる1月15日には、旧年の神札やしめ縄など新年の飾り物をお焚き上げする「大とんど」が行われます。



編集後記

あけましておめでとうございます。文化村タイムズは今号で早くも第4号となりました。表紙の石上神宮は、静かな佇まいの境内をたくさんのニワトリたちが賑やかに闊歩する、動物好きにはたまらない神社です。そして特集は天理のいちご。文化村にぎわい市場もこの時期はいちごがいっぱい！冬の文化村もぜひお楽しみください。(竹本)



なら歴史芸術文化村

TEL 0743-86-4420(管理事務所) 0743-86-4430(観光案内所)

●月曜休館：※にぎわい棟(レストラン、物販)を除く
※月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館となります。
●発行：やまとの道コンソーシアム(指定管理者) ●発行日：2023年1月

〒632-0032 奈良県天理市柳之内町437-3

CHECK!!

なら歴史芸術文化村

WEB <https://nara-bunkamura.com/>

